

子ども発達センターでのおはなし会 適応指導教室「太陽の子」との協力事業 等

東京都 調布市立中央図書館

基本データ

所在地	東京都調布市小島町 2-33-1
職員数	43人
うち司書数	23人
蔵書数	889,569冊
利用登録者数	95,898人
年間貸出冊数	1,064,317冊
(児童用図書貸出数 202,604冊)	

テーマ・活動のねらい等

【テーマ】バリアフリーの取組

【活動のねらい】

- 子どもが「かけがえのない一冊」と出会って読書の喜びを知り健やかに成長できるよう、様々なジャンルの本に触れて読書の幅を広げ、多様な生き方や未知の世界に目を向けて生きる力、考える力を育てることができるよう支援する。

取組・活動の概要

(1) 子ども発達センターでのおはなし会

- 原則奇数月第2水曜日、実施回数25回(クラス単位)。
- お話の世界を楽しんでもらうため、子ども発達センターに通う幼児を対象に、クラス単位で絵本や布の絵本の読み聞かせや団体貸出を行った。

(2) 適応指導教室「太陽の子」との協力事業

- 適応指導教室「太陽の子」が中央図書館の近くに移転したことを機に、通う小学生を対象として図書館利用ガイダンスを行った。原則毎週木曜日に来館し、団体貸出も行った。

(3) 広報のための目録やチラシの作成

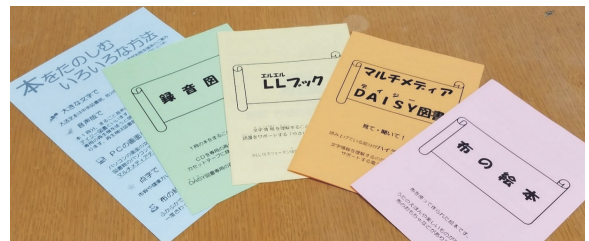
- 子ども向け資料で一般に知られていないものについてわかりやすいチラシを作成し、展示などで活用。また、目録を作成し配布。マルチメディア DAISY については、小学校でのガイダンスでも紹介するなど、資料を知ってもらう工夫を行う。

取組・活動の工夫や特徴

- 利用者の声を取り入れた変更。

取組・活動の成果や今後の展望

- 「第3次調布市子ども読書活動推進計画」に基づき引き続き取り組んでいく。



チラシ



配布用の目録



子ども向けのチラシや目録を展示で活用